

脳MRI検査 説明書

MRI検査は、磁石と電波を利用して人体の断層画像を撮影する検査です。そのためX線による被曝はありません。

トンネル状のMRI装置の中にベッドに寝た状態が入っていき、脳および脳血管を検査します。検査において痛みはありませんが、工事現場にいるような大きな音がします。この音は、信号を検出するための重要な音です。検査前にお渡しする耳栓で若干軽減されると思いますので、うるさいですがしばらくの間我慢してください。また、アイ・マスクも用意していますので、MRI検査が苦手な方は、検査担当技師へお申し出ください。

MRI検査は比較的安全な検査ですが、場合によっては身体に重大な事態を及ぼすことがあります。

下記の注意点をご理解いただき、次項の“MRI検査 問診票”にお答えください。

1. 検査時間は30分程度です。トイレは、制限がなければ検査前にすませておいてください。
2. 検査予約時間を厳守するよう最大限の努力をしていますが、救急患者対応等により検査開始時間が遅れたり、順番が入れ替わる場合がありますがご了承願います。遅れる場合は、検査担当者が事前にお問い合わせいたします。
3. 検査中は、最初決めた位置から体を動かさないようにしてください。また、もし気分が悪くなった場合などは、検査前にお渡しする呼び出しボタンを押してお知らせください。
4. はずせる金属類（補聴器、入れ歯、アクセサリー、カイロ、エレキバン、湿布など）と所持品はMRI検査室内への持ち込みが出来ませんので、ロッカーに保管していただきます。また、ロッカーの鍵は、検査担当者が責任を持ってお預かりいたします。
5. お化粧品は火傷の原因になりますので、青色系は避けて薄化粧でお越しく下さい。当日、お化粧の状態によっては、落として頂く場合がありますがご了承願います。
6. コンタクトレンズは、はずして頂く場合がありますので、装着されている方は、**保存ケースと保存液**を必ずお持ちください。
7. ヒートテック下着や保温下着は過剰発熱する場合がありますので、検査当日は発熱下着の着用は避けてください。
- 8.** 歯科インプラント治療をされている方の検査は、基本的には可能ですが、磁石装着タイプは検査が行えませんので、治療された施設にて必ず事前確認をお取り下さい。
9. 現在、歯列矯正治療中の方は、矯正の方法や材質によっては、画像にアーチファクト（画像のゆがみ）が発生し、正確な画像が得られないため当施設では検査は行いません。
- 10.** 戦争や事故、手術などで体内に金属が入っている方の検査は行えません。ただし、手術において金属の材質がMRI検査対応の場合は行えますので、手術された施設にて必ず確認をお取り下さい。
- 1.1. 体の一部あるいは広範囲に刺青をされている方、あるいはアートメイク(眉、アイライン、アイシャドウ)は、火傷、腫脹、変色を起こす可能性があるため、当施設では原則として検査は行いません。ただし、皮膚反応が出現する可能性に同意し、了解頂いた場合のみ検査を行います。
- 1.2. 皮下に埋め込んでいる留置型の金針は検査が行えます。
- 1.3. 妊娠している、あるいは妊娠している可能性がある女性は、胎児への安全確保のため当施設では検査は行いません。

上記 **8.** と **10.** に該当する方は、検査当日、検査が行えない場合がありますので、検査を安全に行うため、**検査者さま個人で各施行施設での確認をお願いいたします。またその旨を、必ず診察医あるいは健診部スタッフにお申し出ください。**

なお、検査について不明な点がございましたら、下記連絡先までお電話ください。

☎ 095-843-3777 (健診部) または ☎ 095-844-1282 (放射線科)